# きらきらシニア

問合せ
地域包括支援課（市役所別館１階）
☎ 947-3822　FAX 950-1030
chiikihoukatsu@city.habikino.lg.jp

## オレンジカフェ（認知症カフェ）

認知症の本人とそのご家族や地域住民が集う場「オレンジカフェ（認知症カフェ）」が全国的に広がっており、市内3カ所で毎月1回程度実施しています。オレンジカフェには、介護の専門職がいるので、お困りごとなどお気軽にご相談ください。お問い合わせは各カフェまでご連絡ください。

### 市内のオレンジカフェ

**あそかカフェ**

[ 場所 ] あそか西松庵（伊賀 1-4-1）
[ 日時 ] 第 3 日曜日 13:00 ～ 16:00
[ 問合せ ] あそか西松庵
☎ 072-953-3974

**オレンジカフェ峯屋**

[ 場所 ] LIC はびきの1階
（軽里 1-1-1（カフェ峯屋内））
[ 日時 ] 第2・第4木曜日 9:30 ～ 11:00
[ 問合せ ] グループホームぶどうの家
☎ 072-950-0157

**おれんじかふぇ みやび**

[ 場所 ] グループホームみやび
（西浦 2-1844-1）
[ 日時 ] 第 4 日曜日 10:00 ～ 16:00
[ 問合せ ] グループホームみやび
☎ 072-950-0382

## 安心声かけ見守り訓練 ～高鷲北校区で行いました～

「安心声かけ見守り訓練」… 参加者が、認知症の行方不明者や探す人などの役に分かれ、実際に街に出て捜索活動を行います。行方不明者と思われる人を見つけたら、声かけをして服などに貼り付けた「見守りシール（QR コードシール）」を読み取り、地域包括支援センターへ連絡をするシステムです。

今回は高鷲北校区地域のみなさんと介護保険事業所、行政・警察が協力して訓練を実施しました。参加者からは『訓練に参加し、一つ一つの話が新鮮で勉強になった』という声がありました。また行方不明者役をされた方からは、『真剣に探してくれていて嬉しかった』という声も。『日頃からの挨拶や声かけが、地域の見守りになる』『このような訓練を継続していくことが大切』などの意見も多くいただきました。

▲認知症の方を怖がらせないように、ゆっくり優しい口調で声かけを行う模擬訓練の様子

## 羽曳野市見守りネットワークシールを配布しています

羽曳野市では、徘徊し行方不明になるおそれのある方に対し、「徘徊高齢者 SOS ネットワーク事業」という取り組みを行っています。

同事業に事前登録した方を対象に、「羽曳野市見守りネットワークシール」を配布しています。

衣服や靴などにシールを貼った高齢者を発見・保護した方が、シールの QR コードを携帯電話などで読み込むと、羽曳野市地域包括支援センターの電話番号が表示されます。同センターに連絡をいただけると、対象者を早期に発見でき、また家族への連絡も可能となる仕組みです。